

わたしの 妊娠報告書

記載日 28年 5月 5日

おめでた宣言日	平成28年 3月
年齢 (39) 歳	平成 (26) 年 (11) 月 結婚
私は (顕微授精) で妊娠しました。)

不妊治療歴

(1) 年 (6) ヶ月

他院での治療歴

(なし) あり→内容 ()

ASKAでの治療歴

一般不妊治療

- 自然排卵 タイミング法 (?) 回
- 排卵誘発 タイミング法 (?) 回
- 自然排卵 + 人工授精 (?) 回
- 排卵誘発 + 人工授精 (6) 回

生殖補助医療

- DOST 法 (0) 回
- 体外受精 (0) 回
- 顕微授精 (1) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

治療を始めてから基礎体温が「低い」と「やがて下がる」。一年を通して体を冷やす

ないように気を付けてました。

あれはあまり思つわなかったように、『基礎体温も出来れば「下がる」と「高まる」』

ようにしていました。それでも結果が「出ない」とへん斗ました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話

治療内容

1年半の治療で一番いいとせたのは 体外受精、挿卵前のホルモン剤の治療

膣水が貯まっています。とにかく

結果的には十数回挿卵できましたが、2週間近くお腹がけて仕事へ
行くのもやっと…という状態で苦かったです。

その他（通院・治療費・家族など）

職場は治療に協力的で、休むなり早退したりはしゃがむたりとか、それでも一年
も経つと“まだやがるい？”という空気を感じました。

私は通院が甲斐場から車で1時間半ほどかかりますが、かなり負担でした。気分
的にしゃべくならないように近辺のパン屋、ケーキ屋、カフェなどに立ち寄ったりしていました。

治療中の方へのアドバイス

希望を持って治療を始めても1年も経つ頃には厳しい現実に気分もへこむと思
います。金銭的なこともあります。ある程度この治療を何ヶ月で駄目ならスタートアップして、
トータルの治療費はいくらまで…と夫婦で話し合っておくことも大事だと思います。

あと、相談するなら治療経験者が良いと思います。どんなに仲が良い友人でも治療の
辛さはなかなか共感してもらえないといった。

スタッフへのご意見など

私も医療関係者なのでですが、ASKA、スタッフさんは言葉遣いや応対など

とても勉強されていましたがいいなと思います。

辛い思いをして通っている人が多い中、細かい事にも気を配って頂いてありがたい
なってます。